2846	151	題号不明	福永耕二	言語	枯芝に身を沈め血を温めゐし	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	605	￥43	￥1	￥1	冬
2906	152	題号不明	福田蓼汀	言語	凍雲を夕日貫き沈みけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	684	￥43	￥1	￥1	冬
2907	152	題号不明	福田蓼汀	言語	凩はやむ間あり海鳴りはやまず	2017	『昭和俳句作品年表(戦後篇)』	305	￥43	￥1	￥1	冬
2908	152	題号不明	福田蓼汀	言語	霎聴き魂なき母と一夜寝ぬ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	102	￥43	￥1	￥1	冬
2909	152	題号不明	福田蓼汀	言語	碧落に神雪嶺を彫りにける	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	130	￥43	￥1	￥1	冬
2910	152	題号不明	福田蓼汀	言語	神の山仏の山も眠りけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	698	￥43	￥1	￥1	冬
2911	152	題号不明	福田蓼汀	言語	狸汁花札の月空赤く	2008	『俳句歳時記　第四版』	729	￥43	￥1	￥1	冬
2912	152	題号不明	福田蓼汀	言語	大陸の綺羅星の夜を煖房車	2008	『俳句歳時記　第四版』	744	￥43	￥1	￥1	冬
2913	152	題号不明	福田蓼汀	言語	樏を履きて高野の人力車	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	337	￥43	￥1	￥1	冬
2914	152	題号不明	福田蓼汀	言語	負はれたる児もうつぶせに楮晒し	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	373	￥43	￥1	￥1	冬
2915	152	題号不明	福田蓼汀	言語	凍傷の手もて岳友に花捧ぐ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	393	￥43	￥1	￥1	冬
2916	152	題号不明	福田蓼汀	言語	雪焼の首［かうべ］を垂れて黙礼す	2008	『俳句歳時記　第四版』	773	￥43	￥1	￥1	冬
2917	152	題号不明	福田蓼汀	言語	峠神幣を倒して旅だちぬ	2008	『俳句歳時記　第四版』	781	￥43	￥1	￥1	冬
2918	152	題号不明	福田蓼汀	言語	ぬばたまの出雲の闇を除夜詣	2008	『俳句歳時記　第四版』	787	￥43	￥1	￥1	冬
2919	152	題号不明	福田蓼汀	言語	旅にしていづかたよりぞ除夜の鐘	2008	『俳句歳時記　第四版』	790	￥43	￥1	￥1	冬
2920	152	題号不明	福田蓼汀	言語	クリスマス愚者の楽園地下にあり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	449	￥43	￥1	￥1	冬
2921	152	題号不明	福田蓼汀	言語	銃siて寒禽翔つて山緊る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	483	￥43	￥1	￥1	冬
2922	152	題号不明	福田蓼汀	言語	笹鳴の鳴けば亡き母呼ぶかとも	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	487	￥43	￥1	￥1	冬
2923	152	題号不明	福田蓼汀	言語	都鳥空は昔の隅田川	2008	『俳句歳時記　第四版』	813	￥43	￥1	￥1	冬
2924	152	題号不明	福田蓼汀	言語	鶴［かく］唳［れい］の響けば山河緊［しま］りけり	2019	『俳句歳時記　第五版』	880	￥43	￥1	￥1	冬
2925	152	題号不明	福田蓼汀	言語	晩年に似て綿虫の漂へる	2008	『俳句歳時記　第四版』	822	￥43	￥1	￥1	冬
2926	152	題号不明	福田蓼汀	言語	故郷に墓のみ待てり枇杷の花	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	560	￥43	￥1	￥1	冬
2927	152	題号不明	福田蓼汀	言語	赤寺は魚板も赤し冬紅葉	2008	『俳句歳時記　第四版』	833	￥43	￥1	￥1	冬
2928	152	題号不明	福田蓼汀	言語	寒林の夕の雲は散り易し	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	571	￥43	￥1	￥1	冬
2929	152	題号不明	福田蓼汀	言語	枯草のちりちり鳴りて山落暉	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	600	￥43	￥1	￥1	冬
2944	153	題号不明	米谷静二	言語	冴ゆる夜の噴煙月に追ひすがる	2008	『俳句歳時記　第四版』	679	￥43	￥1	￥1	冬
2964	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	散る濤に冬暁のきざしけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	676	￥43	￥1	￥1	冬
2965	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	街灯の影の二重に暦売	2008	『俳句歳時記　第四版』	751	￥43	￥1	￥1	冬
2966	154	題号不明	米澤吾亦紅	言語	干菜して三千院も果ての坊	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	350	￥43	￥1	￥1	冬